

一日鉄物流株式会社九州支店一
フェリーバージ進水式 新造船・八翔1号

梅雨入り前の6月3日、大分県佐伯市の本田重工業(株)で、日鉄物流(株)九州支店の新造フェリーバージの命名・進水式が行われた。本船は「八翔1号」と命名され、これから艤装作業が行われ、プッシャー船「八翔丸」とともに本年12月の運航開始を目指す。

本船はプッシャーとバージが連結すると約110mの全長となり、左舷船尾に大型ランプウェイを備え、RORO作業を可能とする。また、区画ごとの積みトン数を入力することで自動バラスト調整を可能としている。

進水式に出席した古賀照康船長は「今までの経験を活かし誠心誠意課題に取り組み、弊社の新事業を安全第一で安定した輸送に努めていきたいと思います。新しい挑戦を楽しみながら自身の成長につなげていきたいと思います」と抱負を語り、加来次男機関長も「この度は、新しい船で新しい業務をする事になり、嬉しい反面、不安な気持ちもあります。より安全運航に努め、日々、船乗りとしての安全行動を徹底していきます」と意気込みを語った。

「海員だより」